

これにちは日本共産党です

ハ千代市議団ニュース

堀口明子☎047-767-5030 植田 進☎047-487-9754 伊原 忠☎047-488-7207 飯川英樹 월080-1239-8132

ホームページへ▶ 回導| [

市議団ホームページ http://jcp-yachiyo.jp/

日本共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第465号 2020年7月27日 発 行 日本共産党 八千代市議会議員団

八千代市大和田新田 312-5

市民の声を市政に届け、市の支援策に反映

7月22日、日本共産党市議団は、コロナ禍のなか市民に向けた八千代市独自の支援策について財務部とヒアリングを行いました。

市は、5月20日の臨時市議会、6月の定例市議会、6月30日の市長専決の3次にわたり、総額7億4千万円超の支援策を行っていることを明らかにしました。

その財源として八千代市に、国から「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が第1次分として3億7千7百万円、第2次分として10億7千万円、計14億4千7百万円が交付されることになっており、単純計算では、あと7億円の財源を活用することができます。

この間、市が取り組んできた主な項目

日本共産党は、アンケートなどを通して市民のみなさんから寄せられた要望を市に届け、実現させてきました。

新型コロナ感染者が激増し、第2波ともいえる状況です。感染防止の具体化とともに、生活と生業を支えるために、引き続き市民への支援策の拡充が必要です。

八千代市が他市に先駆けて取り組んだ「新生児に対する感染予防助成金」(一人1万円)について、習志野市・佐倉市などでは特別定額給付金(一人10万円)としての位置づけで10万円が給付されています。八千代市でも増額するよう市に申し入れを行います。さらに、コロナ禍のなか再開された学校でも夏休みが短縮され、消毒など先生方の負担も大変です。少人数学級の実現に向け、教員増を進めるべきです。

日本共産党は、市民の安心・安全のためにもさらなる支援策を求め強く働きかけてまいります。